

# くすふれ愛だより

## 2月号

【編集発行】  
 玖珠地区コミュニティ  
 運営協議会  
<http://www.kusu-community.jp/>  
 【事務局】  
 くすふれあいホール  
 72-1511

### 婦人会解散に伴い

## コミュニティ女性部を結成

これまで、長年にわたり活動をしてきた玖珠地区婦人会が、平成二十二年三月末を以って解散することに伴い、今後のコミュニティ活動を担うとともに、女性の地位向上を図るため「コミュニティ女性部（仮称）」を組織することとなりました。

つきましては、三月末までの設立に向け、部員の募集を行いますので、応募していただきますようお願いいたします。

## 部員の募集にご協力をお願いします！

お願いします。

なお新たな組織は、会費の徴収や役員構成等は考えておらず、コミュニティ活動（部会活動の外、自主防犯パトロール・盆踊り大会・文化祭など）のほか、町からの要請等（夏祭りにおける山路踊りなど）に協力していただくようなことを考えています。

皆さまのご協力をよろしくお願いします。

### くすふれ愛だより

長年女性の地位向上を図るための様々な活動に取り組む、町のイベント運営などにも積極的に協力、コミュニティ設立後は各行事や部

会活動に多大なご協力をいただいています。

「玖珠町連合婦人会」が平成二十年度を以って解散した流れを受け、この度の解散となりました。

婦人会の皆さん、長い間ありがとうございました。

### 玖珠地区人権協

## 「菊池恵楓園」へ

### 視察研修

玖珠地区人権教育・啓発推進協議会は、一月二十六日に熊本県の国立療養所「菊池恵楓園」へ視察研修を行いました。

この施設は、我が国初めてのハンセン病患者に関する法律「らい予防に関する法律」に基づき明治四十二年に開設され、強制隔離政策のもとハンセン病患者の強

### 通学路の

## 危険箇所改善が行われました

危険箇所として改善の要望が出ていた、自治会館入り口付近の水路に転落防止のフェンスが設置されました。

通学路安全点検及びパトロール隊の巡回班から、水路転落の危険性の報告を受け、玖珠町役場に改善の要望を出していたもの

で、先日国土交通省によって3ヶ所にフェンスが設置されました。



制収容が行われました。治療薬の開発により入所者は減少し、現在三六九名の入所者も高齢化が進んでいるそうです。

初めに、施設の自治会長から、十二才で施設に入られた後の自分と家族のこどや、社会や園内で実際にどのようなことが行われていたのか約一時間の講話を受け、その後園内を見学させていただきました。

ポランテアの方がかかるとは「伝染病にかかるとは罪ですか？」と問



施設のコンクリート塀は「隔離政策の象徴」

した。「らい菌」は感染力が弱く非常にうつりにくい病気で、日本での新患者はほとんどありません